



# 電動モータープロジェクタースクリーン

## スペクトラム2 (Spectrum2) シリーズ

### ユーザーガイド

#### 重要:安全に使用するための注意事項

ご使用前に、この説明書をお読みいただき、正しくお使いください。

注意: スクリーンの出荷時、スクリーンの停止位置は最大の長さに調節されています。スクリーンケース内のローラーには、余分なブラックマスク部分がわずかしかが格納されていません。上部ブラックマスクを長く調整しようとすると、モーターにダメージを与え、スクリーンの保証が無効となります。製品を改造した場合、メーカーの保証が受けられなくなります。製品に関するご質問は、販売元までお問い合わせください。

- 必要な場合に備えて、本書を保存してください。
- 製品の損傷を避けるため、メーカーが指定した付属品を使用してください。
- 運搬の際は、注意して取り扱ってください。
- 安全性・信頼性を確保するため、アース付きの電源コンセントに直接接続してください。
- 装置に電源を供給する電源コンセントは、できるだけ近い場所を選んでください。
- 起伏や段差のある場所、傾いた場所に製品を設置しないでください。
- 電源コードの上に重い物を置かないでください。また、電源コードは、人がつまずいたりしないように、正しく配置してください。
- 感電や火災を避けるため、規定通りの電圧でお使いください(日本国内仕様:100~110V)。
- 製品の内部には、お客様で整備や修理をすべき部品はありません。指定された技術者以外はカバーを外さないでください。
- 安定して連続的に供給される電源へ接続してください。
- 手が濡れている状態や、体の一部が水に触れた状態で電源プラグを触らないでください。

#### 本製品は以下の環境で使用してください。

- 強風・豪雨や雷が予想される場合には電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 直接、日光・雨・湿気に当たらないようにしてください。
- 製品が加熱されないよう、火の近くや高温となる場所を避けて設置してください。
- 製品を移動させる場合やメンテナンスの際には、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 長期間スクリーンを使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ケガや感電の可能性のあるため、明らかに損傷している場合や部品が故障している可能性がある場合は製品の使用を中止してください。

## 警告：

実際にスクリーンを設置する環境には様々な違いがあるため、本書で説明している設置方法はあくまでも参考に留めてください。安全に取り付けるため、工務店など、住宅設備や内装に詳しい業者に相談し、適切な強度で取り付けるためのビスを選んで設置してください。誤った設置方法により生じた損害について、エリートスクリーンは責任を負いかねます。

スクリーンの出荷時、スクリーンの停止位置は最大の長さに調節されています。スクリーンケース内のローラーには、余分なブラックマスク部分がわずかしかが格納されていません。上部ブラックマスクを長く調整しようとすると、モーターにダメージを与え、スクリーンの保証が無効となります。

製品を改造した場合、メーカーの保証が受けられなくなります。製品に関するご質問は、販売元までお問い合わせください。

### 注意：

本装置は、テストの結果、米国 FCC 規定の第 15 条に準拠した、クラス B デジタルデバイスの制限を満たしていることが確認されています。

クラス B の制限は、装置を住宅地域に設置して使用した場合に、有害な電波障害が発生しないことを目的に定められています。本装置は無線通信周波数の電波を生成し放出するため、使用説明書に沿わない設置方法や使い方をすると、無線通信の障害になる可能性があります。

なお、特定の設置方法によって、電波障害が発生しないという保証はありません。装置がラジオやテレビの受信に有害な電波障害を発生させるかどうかは、装置の電源をオン・オフすることで判定できるので、以下の方法をお試しください。

- ✓ 影響を受けている可能性のある受信アンテナの場所や方向を調整する。
- ✓ 本装置と受信装置の距離を離す。
- ✓ 受信装置が使用しているコンセントと別のコンセントを使用する。

## 設置の準備

1. 注意して梱包からスクリーンを取り出してください。
2. スクリーンは、平らで清潔な場所で取り扱ってください。
3. スクリーンが汚れないよう、ホコリや液体に触れないようにしてください。

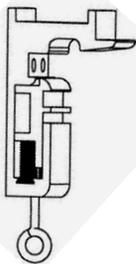
## 注意

取り付け方法に関わらず、振動により、あるいは間違っスクリーンに力を加えてしまった場合でも、ケースの取り付けが緩んだり、ケースが落ちたりしないように、確実に固定される必要があります。設置の際は、取り付け場所に見合った適切な強さで確実にビスを締めてください。

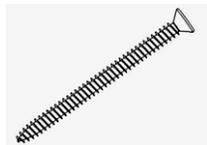
## スペクトラム2シリーズに同梱されている部品

スクリーンの設置を始める前にすべてのパーツが揃っていることを確認してください。

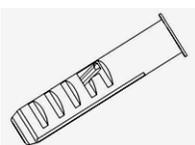
a.



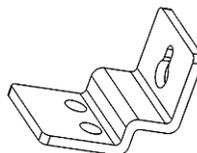
b.



c.



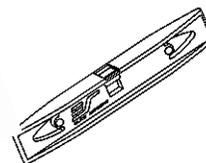
d.



e.



f.



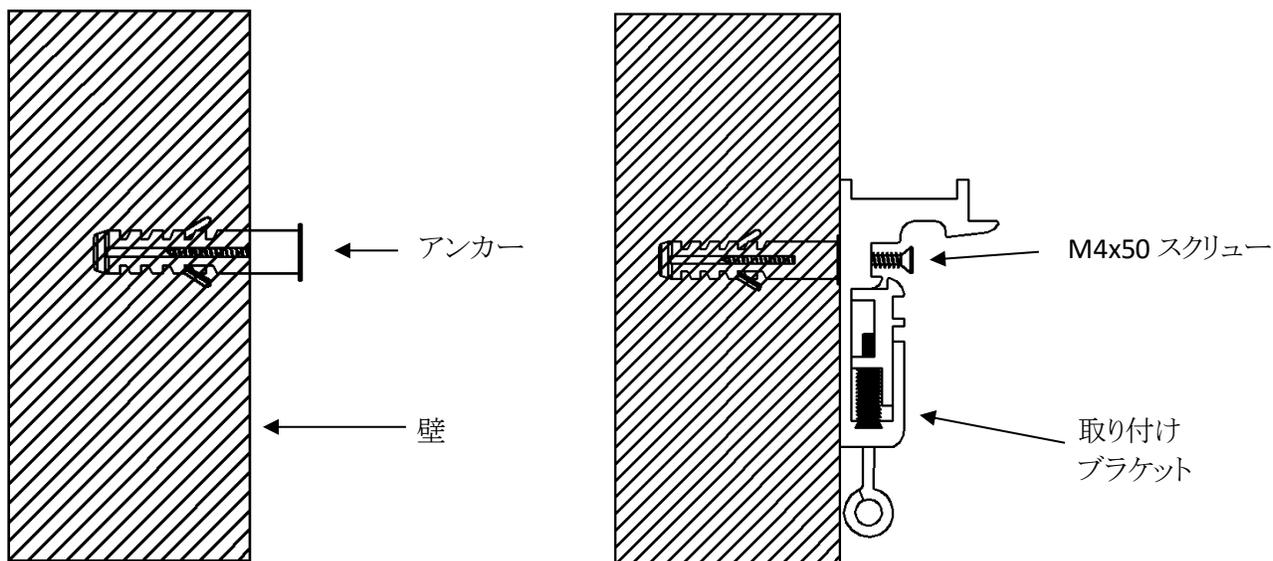
部品	数量
a. 取り付けブラケット	2
b. M4x50 ビス	4
c. M10 アンカー	4
d. 宙吊り用ブラケットコネクター	2
e. M5x15 スクリュー&ボルト	4
f. 水準器	1

## 設置方法

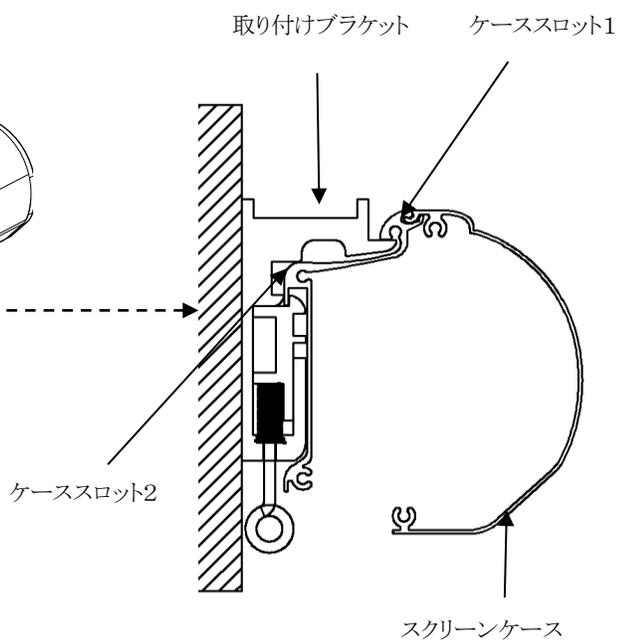
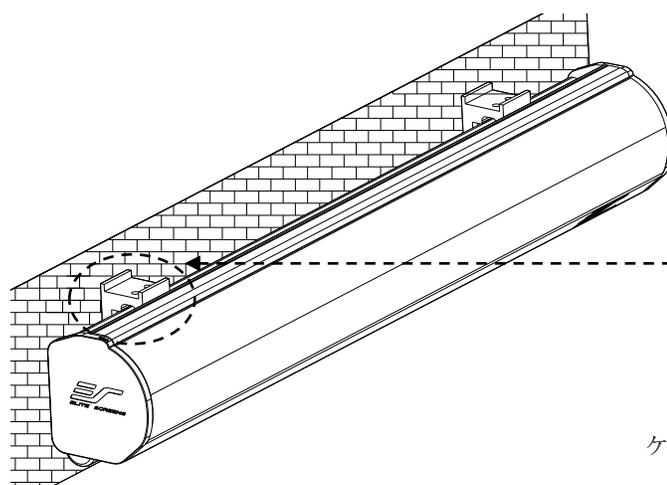
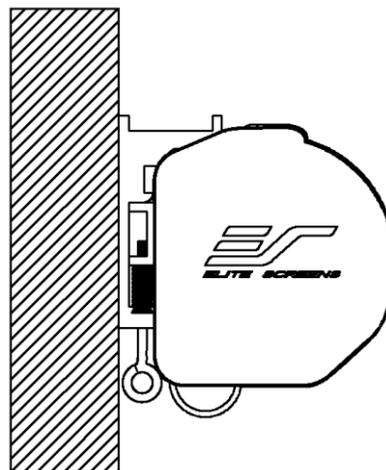
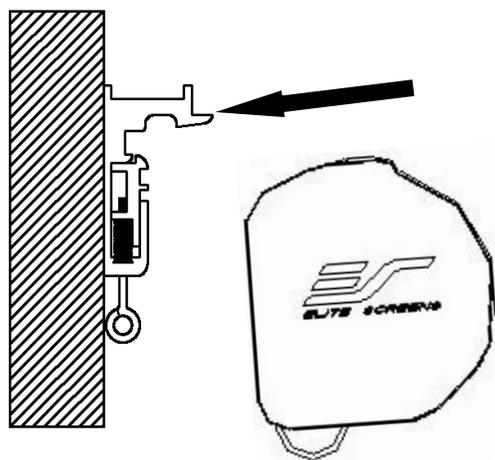
スクリーンの設置については、専門の業者に相談してください。誤った設置方法により生じた損害についてエリートスクリーンは責任を負いかねます。

### 壁への取り付け

1. スクリーンを取り付ける場所に印をつけます。
2. ドリルで穴を空け、M10 アンカー(C)を差し込みます。
3. M4x50 スクリュー (b)を使用して、取り付けブラケット (a)を壁に固定します。

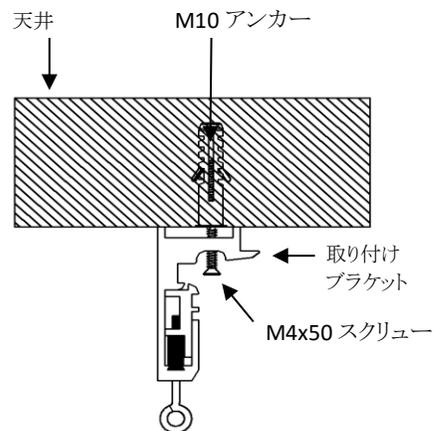


4. 下図のようにスクリーンのケースを取り付けブラケットに差し込みます。「ケーススロット1」の部分を先に差し込み、その後、「ケーススロット2」の部分を差し込みます。
5. 取り付け後、しっかりと固定されていることを確認してください。

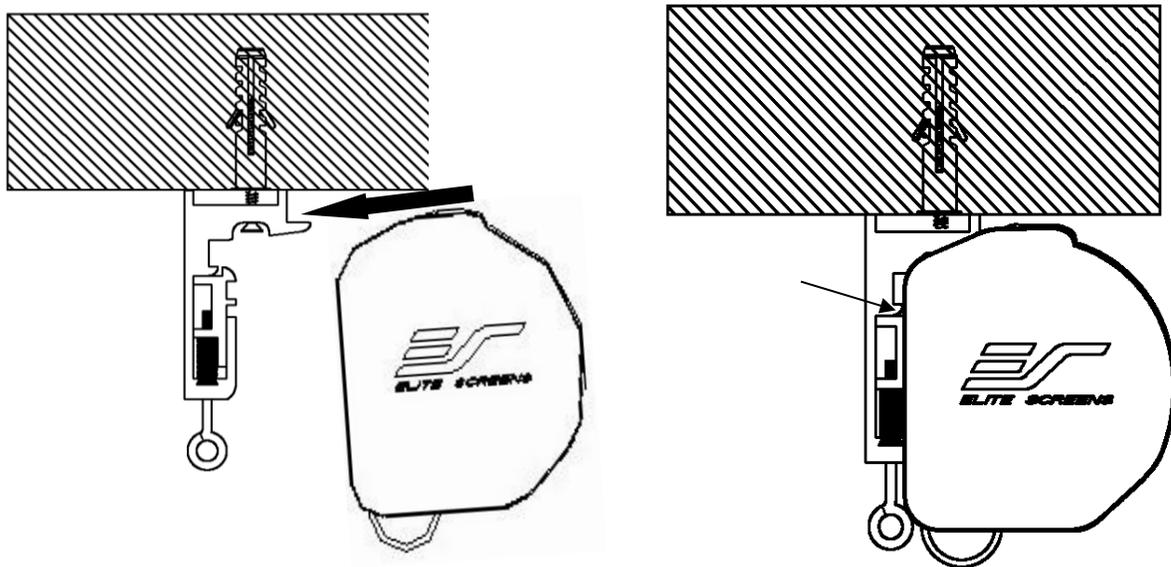


## 天井への取り付け

1. スクリーンを取り付ける場所に印をつけます。
2. ドリルで穴を空け、M10 アンカー(C)を差し込みます。
3. M4x50 スクリュー (b)を使用して、取り付けブラケット(a)を天井に固定します。

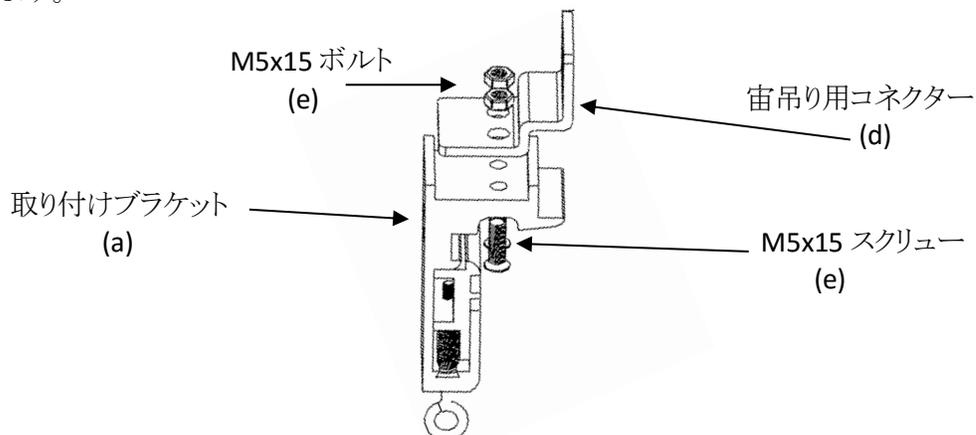


4. 下図のようにスクリーンのケースを取り付けブラケットに差し込みます。ケース上部のスロットを先に差し込み(左図)、その後、ケース背面のスロットを差し込みます。
5. 取り付け後、しっかりと固定されていることを確認してください。

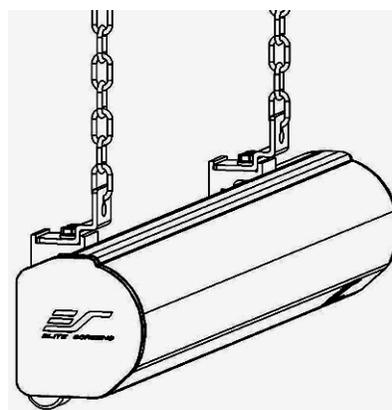
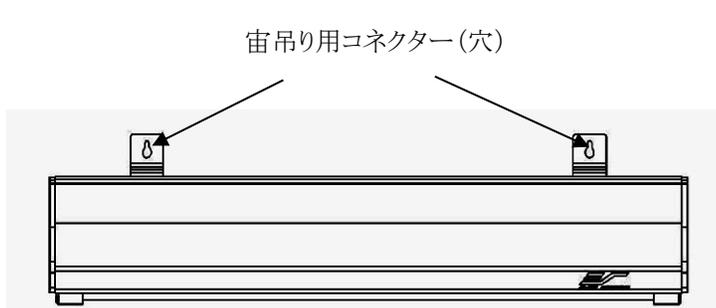


## チェーンを使用した天井への取り付け(別途チェーンが必要)

1. 市販のチェーンを使用して、天井から宙吊りで取り付けることができます(チェーンは付属していません)。
2. 宙吊り用コネクター(d)を、M5x15 スクリュー & ボルト(e)を使用して取り付けブラケット(a)に取り付けます。



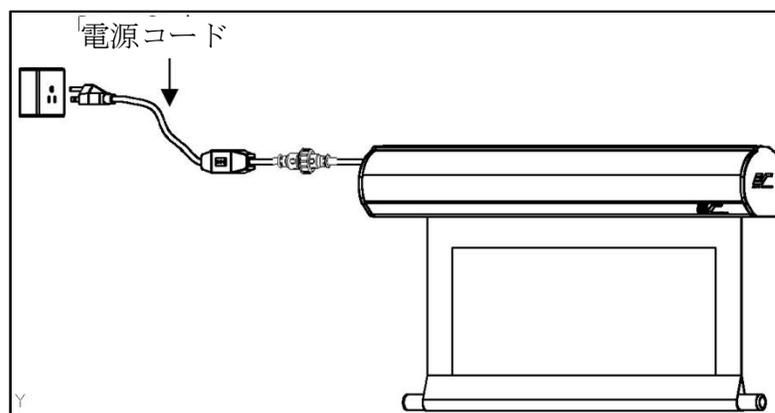
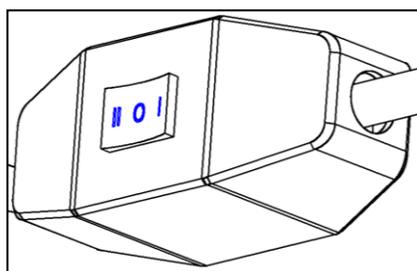
3. 宙吊り用コネクター(d)の穴にチェーンを取り付けます。



## 3ウェイスイッチ

1. スペクトラム2シリーズには電源コードが付いた3ウェイスイッチが付属しています(全長 3.5m)。
2. 初めて電源を入れる際には、コードをコンセントに差し込む前に、付属の水準器を使用して、スクリーンケースが水平であることを再度確認してください。

3ウェイ(上昇/停止/下降)スイッチ



## 取り付けブラケットからのスクリーンの取り外し

1. 取り外しタブを引っ張り、取り付けブラケットからスクリーンケースを取り外します。スクリーンケースの下部から先にブラケットから外し、その後、スクリーンケース上部を外します。

